

会員各位

サーバーの発煙、火災事故対策について

2017年3月7日

一般社団法人 日本宅配水&サーバー協会
サーバー委員会 座長 安齋 太郎

拝啓、平素より当協会の活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。
原因が特定できたもの、できていないもの含め、宅配水業界全体において、ここ数年間で発煙、火災事故に関する行政への報告が数件ございました。ウォーターサーバーは、設置時より大半の時間で、電気が流れている仕組みの為、発煙、火災事故対策の関しては、意識を持って対応、対策を講じなければなりません。ウォーターサーバーを安全にご利用いただくために、下記の対策を徹底いただきますよう、お願い申し上げます。 敬具

【発煙、火災事故対策】

《サーバー設置時の対応》

- 電源コードがウォーターサーバー本体や物の下敷きにならないこと
- 電源コードを無理に曲げたり束ねたりしないこと
- 電源プラグは、緩みなく根元まで確実に差し込むこと
- たこ足配線を避けること
- 電気ヒーターやストーブ等、暖房（加熱）機器の近くに設置しないこと
- 水平で安定した床面に設置すること
- 使用者へは、「取扱説明書」及び、JDSA 発行の「ウォーターサーバーを安全にご使用いただくために」を配布し「正しいご使用方法」と「注意事項」を伝えること

《メンテナンス時の対応》

- 電気部品や基板等を点検し、異常が確認された部品は、そのまま使用せず、新しい物と交換すること
- とくに、電源コード及び電源プラグに変色や割れ、欠け、硬化等が確認された時は、必ず新しい物と交換すること

《サーバー本体》

- 定期的に受け入れ検査を実施し、各電気部品やパーツの仕様が変更されていないことを確認すること

サーバー委員会では、お客様に安心、安全で満足いただけることを目的に、更なる宅配水業界の健全なる発展を目指して参ります。どうぞよろしくごお願い申し上げます。

以上



一般社団法人

日本宅配水&サーバー協会

Japan Delivery Water & Server Association